

公開情報資料

整理番号	2023.08-1	
研究課題名	造影 CT における造影不良症例に対する画像処理の影響	
研究期間	2022 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日	
研究目的	造影 CT の診断、volume rendering 処理には高い造影効果が必須である。しかし、実際の臨床現場では様々な要因で造影不良となる症例が存在する。本研究の目的は造影不良の症例に対し、加算やフィルタ平滑化処理を施行することが診断や VR 処理に及ぼす影響を明らかにすることである。	
研究方法	研究対象範囲	2022 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日のうち、造影 CT を施行した症例
	利用する情報等	性別、年齢、身長、体重、疾患名、CT 画像および CT 画像に付随する情報
	利用方法	電子カルテ記載から収集、Work station による画像解析と画像処理、視覚評価
	他機関への提供	なし
研究責任者	岡山赤十字病院 中央放射線部 山中良太	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	